

Audi A6(4G/4H)のリアブレーキパッド交換

RossTech および SecondWind は以下の操作の結果起こるいかなる不具合・故障に関して責任をとりません。必ず自己責任の元で行ってください。ディーラーのリペアマニュアルを参照することを強くお奨めします。

注意事項：

- ・以下の操作は必ずパッドとキャリパー、ローターが正常に取り付けられた状態で行ってください。
- ・必ず以下の手順を守ってください。
- ・以下の操作を行う前に、フォルトチェック(オートスキャン)を実施してください。原因不明のフォルトがある場合、以下の操作が終了できなくなる恐れがあります。

【リアパーキングブレーキを開く】

- 準備： ・バッテリー充電器をつなぎます。(必ず、説明書に従って正しい方法で充電器をつないでください)
・パーキングブレーキを1回、ONIにした後OFFにします。

[Select] > [53 - Parking Brake] > [Basic Settings - 04] **Start lining change mode** (ブレーキライニング交換モード)を選択 > [Go!]

キャリパーが開き、パッドの交換ができる状態になります。

Finished Correctly が表示された後 > [Stop] > [Done, Go Back] > [Close Controller, Go Back - 06]

イグニッションをOFFにします。

キャリパーピストンはキャリパー内に戻りません。

【リアパーキングブレーキを閉じる】

[Select] > [53 - Parking Brake] > [Basic Settings - 04] **End lining change mode** (ブレーキライニング交換モード終了)を選択 > [Go!].

キャリパーが閉じます。

Finished Correctly が表示された後 > [Stop] > [Done, Go Back] > [Close Controller, Go Back - 06]

イグニッションをOFFにします。

※ キャリパーを元に戻した後、フォルトコード 721152 - Brake pad replacement mode active に加え、パーキングブレーキスイッチのLEDとインストゥルメントクラスター内の警告灯が点滅し続ける場合は、ブレーキペダルを踏んだ状態でパーキングブレーキをもう一度 ON > OFF にしてください。